

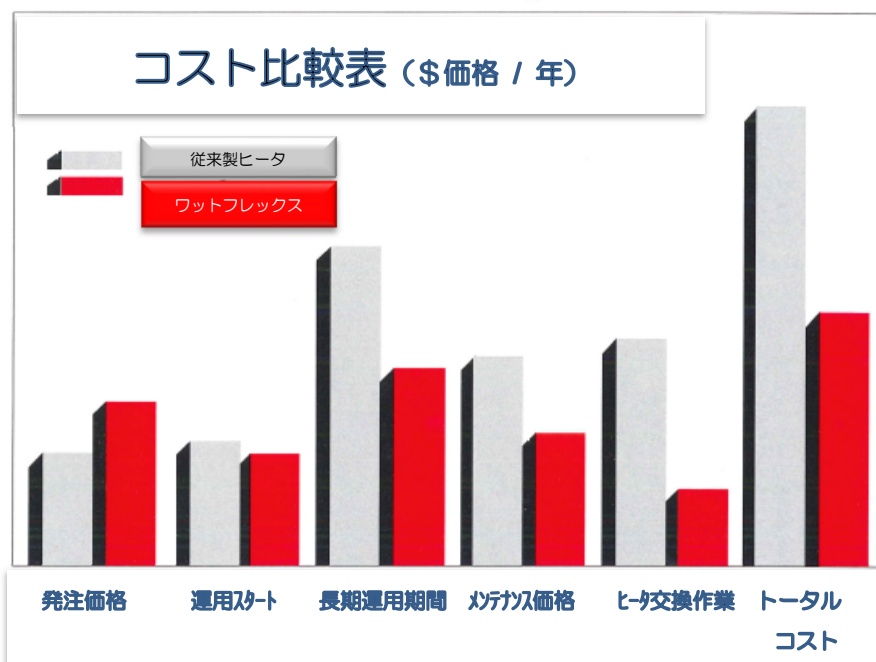
ワットフレックス Watt-Flex®

スプリットシース カートリッジヒーター

(米国 **Dalton** 社の国内正規販売代理店) ~ Ver.2 ~

特徴

- ◆ 2013年10月の発売開始以来半年間で、多数のお客様より様々な用途に、スプリット式ワットフレックスカートリッジヒーターをご利用頂いております。
- ◆ 今回のカタログでは、コストメリットについてご案内させていただきます。
本製品のシース材にはインコイを採用し、ヒータ先端部までニクロム線が巻かれており、非発熱部が存在せず、熱膨張により2本のシース管が金型の掘り込み穴に密着するユニークな製品です。
従来品と比較しますと初期導入費は高くなりますが、金型加工費、ヒータ取り付け時間の短縮によるサイクルアップ、メンテナンスコストの削減、ヒータ寿命のアップ等ランニングコストで比較しますと、従来品に対し約50%程度のコスト削減効果のある製品と言えます。
- ◆ メーカーによるコスト削減となるその理由と、コスト比較表を以下の通りご案内させていただきます。
 - *金型は穴加工公差を意識する事無く、ガンドリル加工だけで構いません。
 - *ワットフレックスヒータの取り付けが簡単な為サイクルアップが可能となります。
 - *2本のシース部がそれぞれ独立して熱膨張し、反りが発生しない為着脱が簡単に行われます。
 - *メンテナンスがしやすいという事は、そのままコスト削減に直結します。
 - *低い温度で高温加熱が出来る為、ヒータ寿命がアップします。
 - *下記グラフは、メーカーが米国内のお客様に対するアンケート調査に基づき作成されたコスト比較表です。
 - *米国内の資材調達、購買部門の方々にヒータを選定する際に重要視する内容として、ヒータ価格か或いはトータルコストかについてアンケート調査した結果、最も重要視されるのはトータルコストである事が判明致しました。



 **日本金型産業株式会社**

東京都品川区東大井5-12-10 大井朝陽ビル1F
TEL : 03-6810-4751 FAX : 03-6810-4766